

西暦 30 年 10 月 22 日

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願ひ-

現在、東医療センター脳神経外科では、本学で保管している診療後の残余検体と診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、研究対象者の方の同意が得られていませんが、本学倫理委員会によって「社会的に重要性が高い研究である」等の特段の理由が認められ、実施についての承認が得られています。この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の検体・診療情報等を「この研究課題に対しては利用して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 髄膜腫のゲノム解析とその臨床応用

[研究対象者] 頭部 CT、MRI、脳血管撮影などの画像診断で手術前診断が髄膜腫で、摘出手術により腫瘍組織が得られ、その病理所見が髄膜腫と診断された方

[利用している残余検体・診療情報等の項目]

残余検体：手術にて摘出され、診断に用いられた、腫瘍組織の病理標本

診療情報等：手術所見、画像所見、病理所見

[利用の目的] (遺伝子解析研究：有)

髄膜腫腫瘍細胞の体細胞変異の詳細を明らかにすることです。これにより、①腫瘍細胞の生物学的特性を基にした新たな髄膜腫の分類が可能になり、②より有効な治療方法の選択、より正確な予後予測、③ひいては腫瘍発生のメカニズムの解明、④それに基づく新たな治療方法の開発 などにつながる可能性があります。

[外部業務委託機関]

下記機関に次世代シーケンス解析、あるいはマイクロアレイ染色体検査を委託します。

〔主な委託方法〕 直接手渡し 郵送・宅配 電子的配信 その他 ( )

株式会社理研ジェネシス (代表取締役社長：近藤直人)

フィルジェン株式会社 (代表取締役社長：田島晴雄)

タカラバイオ株式会社 バイオメディカルセンター (代表取締役社長：仲尾功一)

株式会社アプロサイエンス (代表取締役社長：金敦祚)

株式会社 マクロジェン・ジャパン (代表者：安光得)

[利用期間] 倫理委員会承認後より2021年3月までの間 (予定)

[この研究での検体・診療情報等の取扱い]

本学倫理委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした検体や診療情報等には匿名化処理を行い、ご協力者の方の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を講じたうえで取り扱っています。

[研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

研究責任者：東医療センター脳神経外科・教授・糟谷英俊

研究内容の問い合わせ担当者：東医療センター脳神経外科・助教・黒井康博

電話：03-3810-1111（内線 6135）（応対可能時間：平日 9 時～16 時）

ファックス：03-3819-8680 Eメール：[kuroi.yasuhiro@twmu.ac.jp](mailto:kuroi.yasuhiro@twmu.ac.jp)